



建設業ってどんな仕事？

例えば、橋を
つくるシゴト



例えば、高速道路を
つくるシゴト



例えば、地下鉄やトンネルを
つくるシゴト



例えば、鉄道の線路を
つくるシゴト



例えば、防波堤や
防潮堤をつくるシゴト



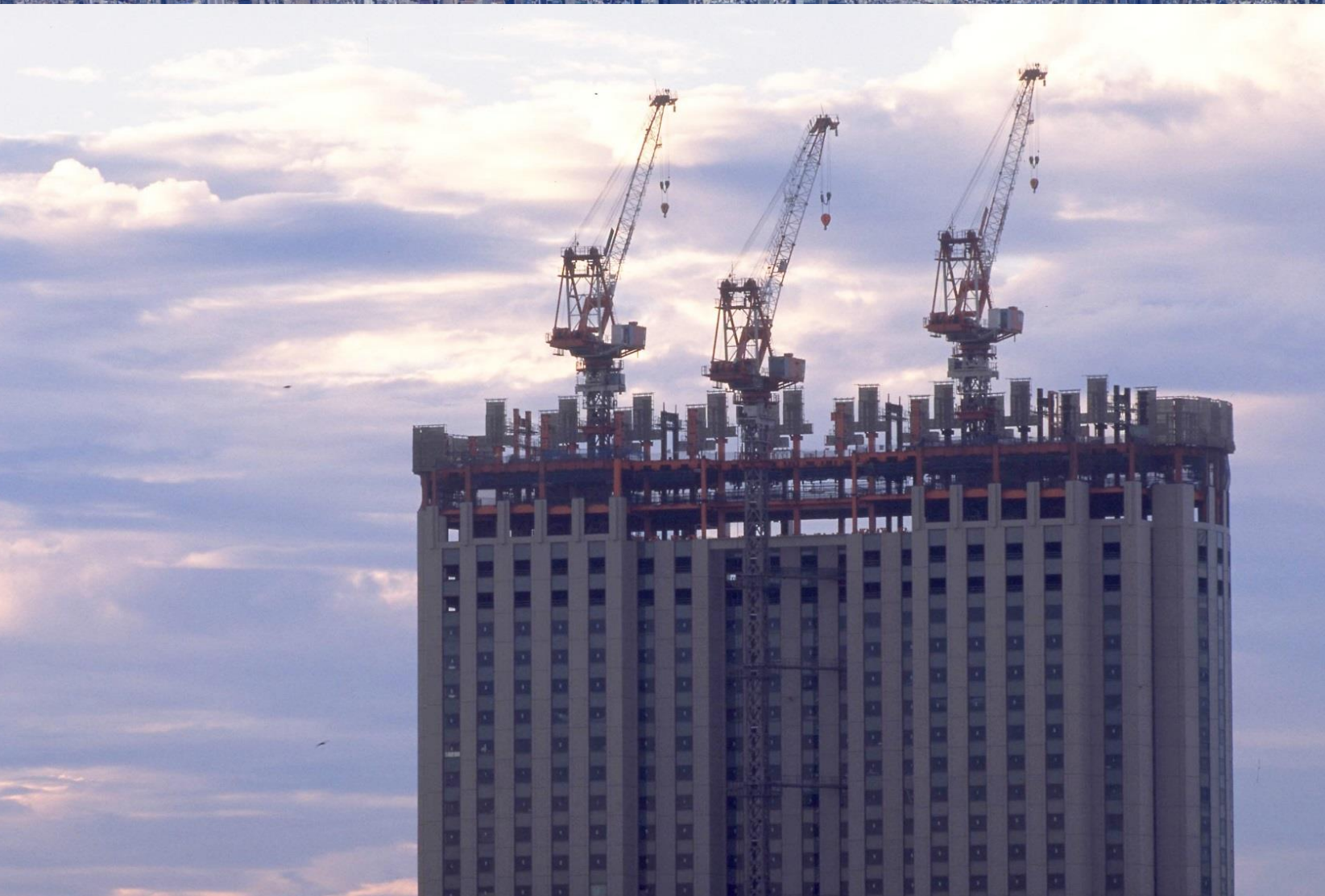
例えば、ダム、貯水池を
つくるシゴト



例えば、タワーを
つくるシゴト



例えば、超高層ビルを
つくるシゴト



建設業 = 土木 + 建築

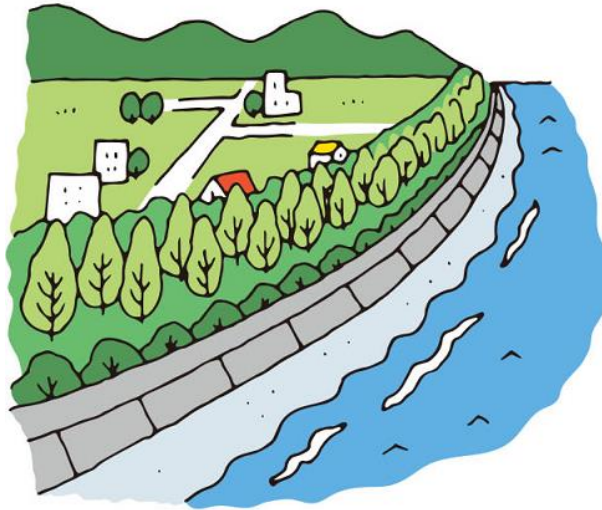
まず、建設業の仕事は大きく分けると、

「土木のシゴト」と「建築のシゴト」の
二つに分かれます。

日常生活に、土木のシゴトがたくさんあります。



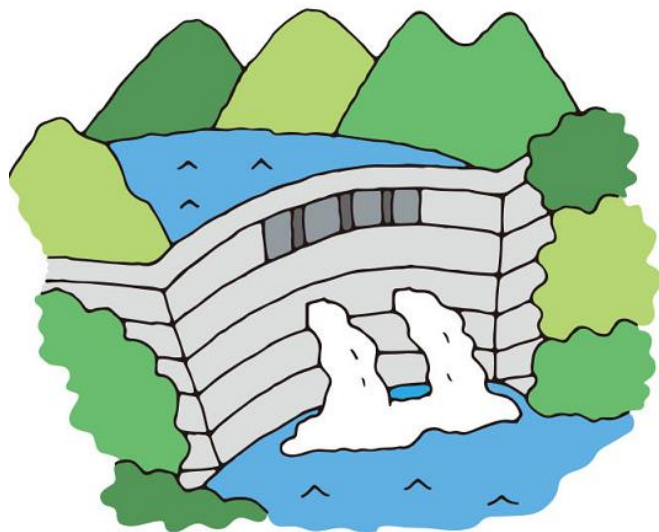
トンネル



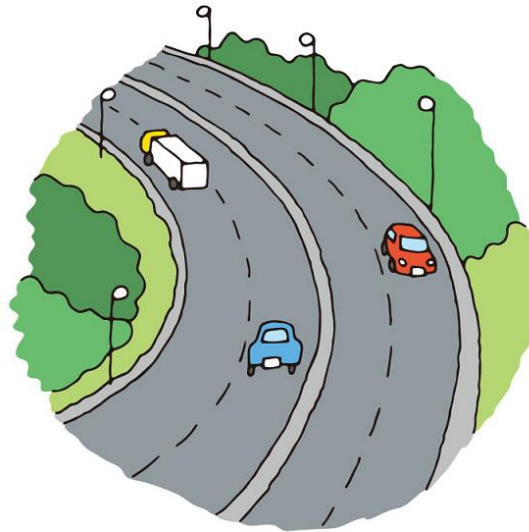
防潮堤



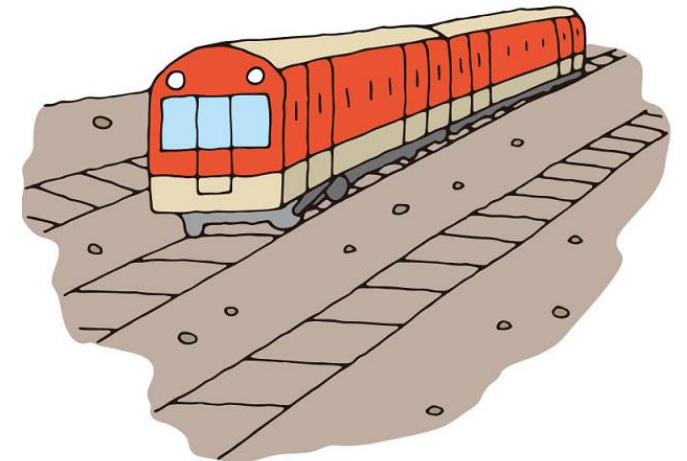
橋



ダム

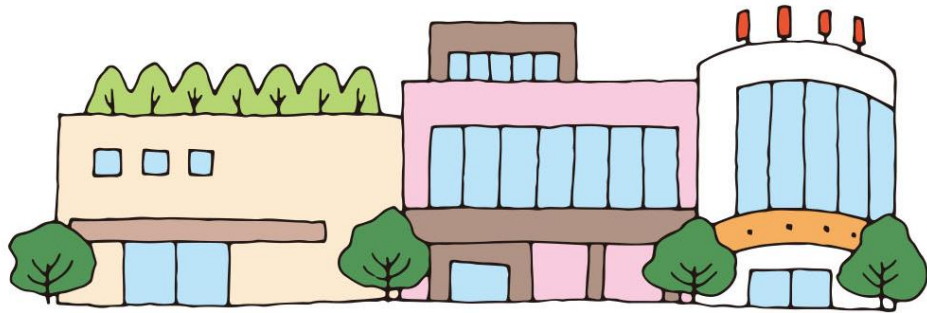


道路

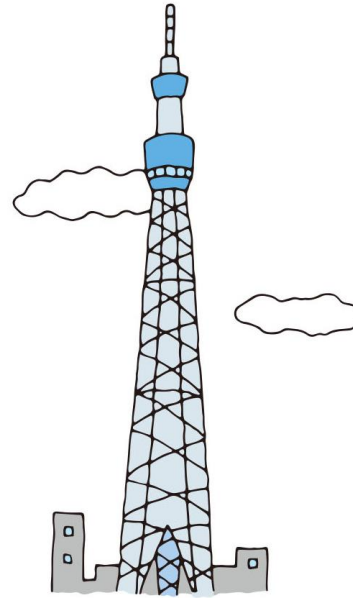


鉄道

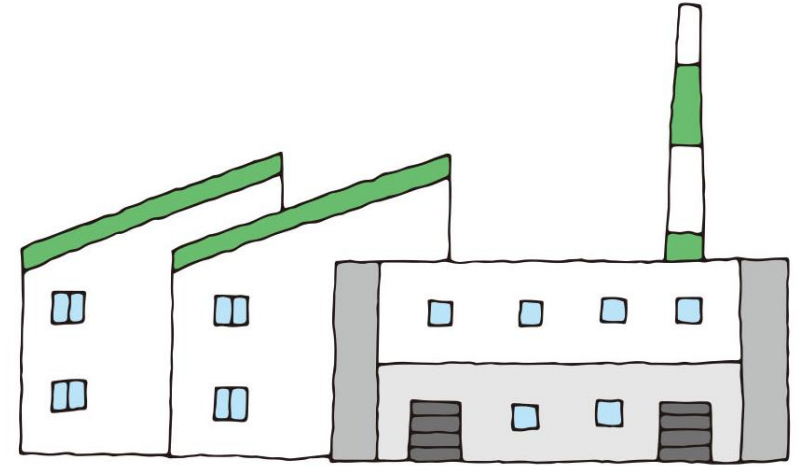
私たちの身の回りには、建築のシゴトがたくさんあります。



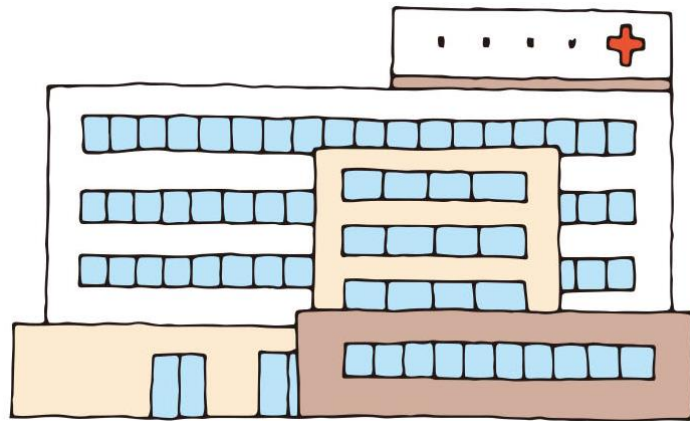
ショッピングモール



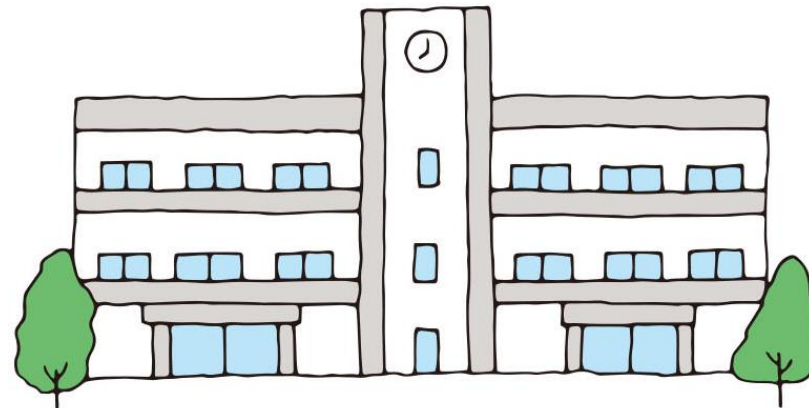
高層タワー



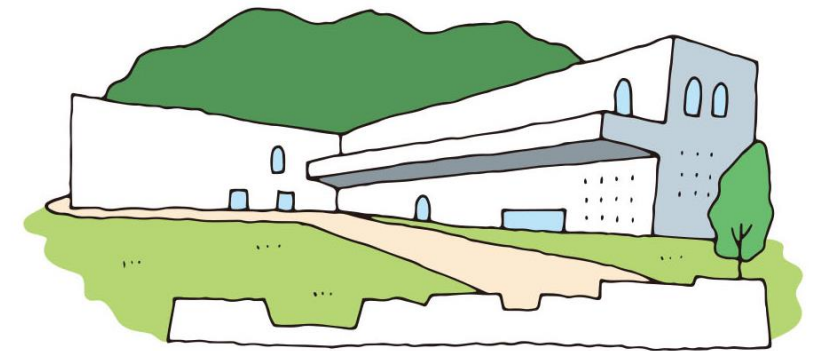
工場



病院



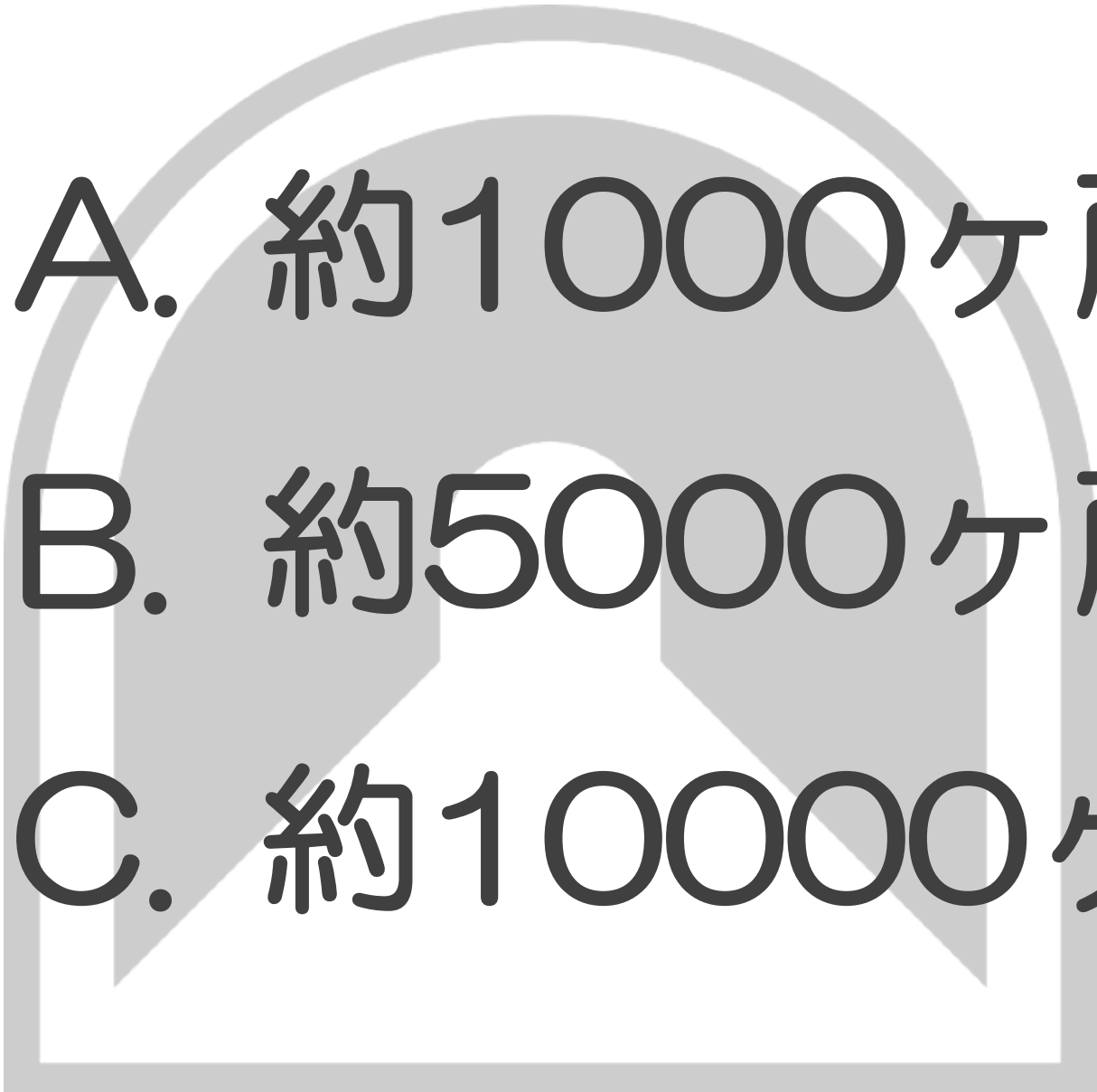
研修施設



美術館



日本にトンネルは
どのくらいあるでしょう？



A. 約1000ヶ所

B. 約5000ヶ所

C. 約10000ヶ所



正解は C. 約10000ヶ所

出典：Wikipedia 首都高速道路中央環状線山手トンネル、内回り西池袋入口付近。2007年12月8日

建設業では、どのような人が働いて
いるのでしょうか？

例えば、サッカー

チームに指示をする「監督(カントク)」

それぞれのポジションには「選手」



「建設業はチームで仕事をします！」



建築

実際の工事現場で

建築工事の始まり(着工)から

終わり(竣工)までを

見てみよう！

建築

建物をつくる建設工事の流れ

現場監督／監理技術者(建築施工管理技士等) 現場監理、工程管理、安全指

建築士 設計・設計監理をする仕事です。



①基礎・鉄骨を組み立てる

②柱・床をつくる

③壁をつく

基礎工事(とび・土工・コンクリート工事)

躯体工事



土工事



基礎工事



とび



鉄筋工事



大工工事
(型枠大工)



外壁工

着工

建設工事に関わる人たち

現場監督／監理技術者(建築施工管理技士等) 現場監理、工程管理、安全指導など、現場全体を見る仕事です。



建築士 設計・設計監理をする仕事です。



着
工

①基礎・鉄骨を組み立てる

②柱・床をつくる

③壁をつくり建物を仕上げる

④環境を良くする

基礎工事(とび・土工・コンクリート工事)

躯体工事

外装工事

内装工事

設備工事

外構工事

完
成



土工事

基礎工事

とび

鉄筋工事

大工工事
(型枠大工)

外壁工事

左官工事

内装工事

電気工事
設備工事

塗装工事

外構工事
造園工事

建物ができるまで

現場監督／監理技術者(建築施工管理技士等) 現場監理、工程管理、安全指導など、現場全体を見る仕事です。



建築士 設計・設計監理をする仕事です。



建築士

どんなデザインにするか、周りの環境や安全面、用途などいろいろなことを考えて設計します。

工事の計画や土地の調査、設計などを担当する専門家です。



現場監督

現場監督として、工事の最初から最後までかかわって、スケジュールを立てたり、品質をチェックしたり、コストや現場の安全を管理したりします。



建築

建設現場全体を見る「現場監督」



建物ができるまで

現場監督／監理技術者(建築施工管理技士等) 現場監理、工程管理、安全指導など、現場全体を見る仕事です。



建築士 設計・設計監理をする仕事です。



着
工

①基礎・鉄骨を組み立てる

②柱・床をつくる

③壁をつくり建物を仕上げる

④環境を良くする

基礎工事(とび・土工・コンクリート工事)

躯体工事

外装工事

内装工事

設備工事

外構工事



土工事

基礎工事

とび

鉄筋工事

大工工事
(型枠大工)

外壁工事

左官工事

内装工事

電気工事
設備工事

塗装工事

外構工事
造園工事

完
成

「基礎工事」

『基礎工事』は、建物が沈んだり、転倒したり、移動したりしないよう、また、建物自身の重みを地盤にしっかり伝えるための基礎を築きます。建物の基礎は、建物を支える形式の違いで「直接基礎」と「杭基礎」に分類されます。



土工事



基礎工事



たくさんの種類の重機の特性を理解して操作する重機オペレーター

建築

「基礎工事」



建築

躯体工事「とび」

礎、柱、梁、屋根などの建物の主な構造部分をつくる骨組工事を『躯体工事』と言います。とびは鉄骨を運んだり、鉄骨を組立てるための足場を組む仕事も担い、危険な高所を自由に動き回ります。代表的な躯体に「木造」「鉄骨造」「鉄筋コンクリート造」などがあります。



とび



建築

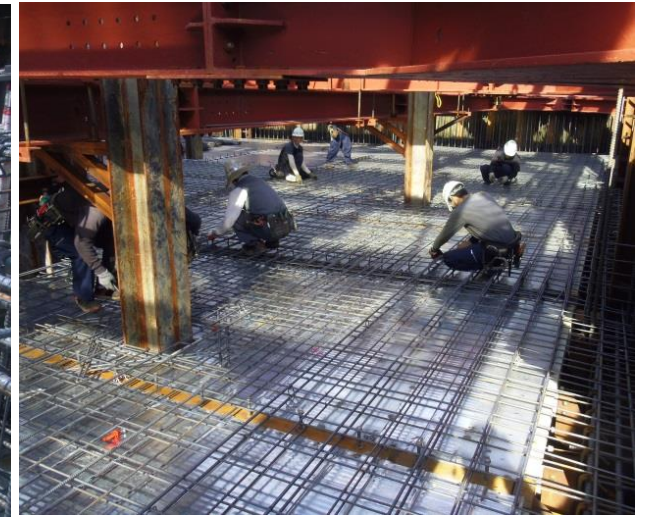
躯体工事「とび」



建築

躯体工事「鉄筋」

『躯体工事』で、鉄筋はコンクリートに隠れて見えなくなるが、床や柱などの建物の骨組みというべき重要な存在なのです。



鉄筋工事

建築

躯体工事「鉄筋」



建築

躯体工事「鉄筋」



躯体工事「型枠」

鉄筋コンクリートの建物を建てる場合、型枠という器を組み立て、そこにコンクリートを流し込んでいきます。



大工工事（型枠大工）

建築

躯体工事「型枠」



躯体工事「型枠」



仕上げ「内装工事」

『内装工事』には、建具の設置などを行なう建具工事、左官工事などの内装仕上げ工事です。



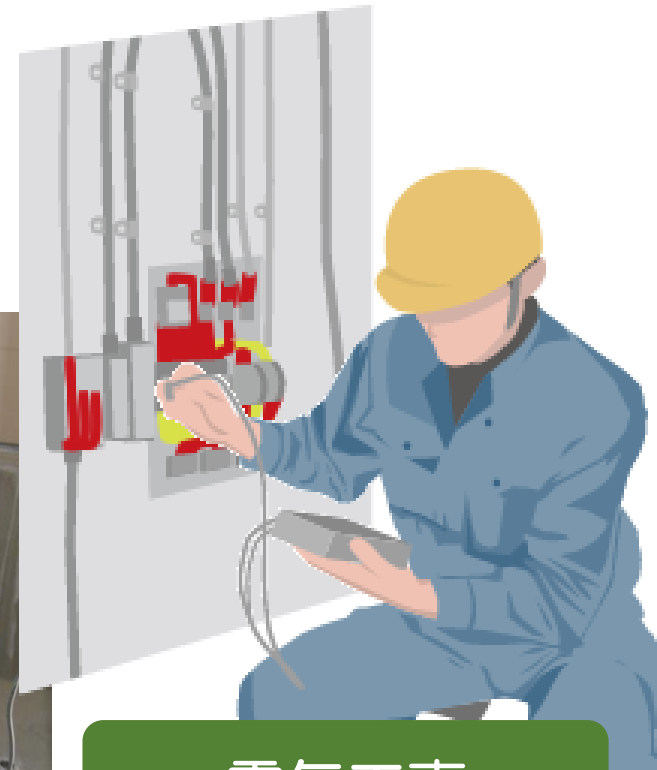
内装工事



左官工事

仕上げ工事「電気、設備工事」

『設備工事』は、主に電気設備工事やキッチンやトイレなどの給排水設備工事、ガスの設備工事などを行います。建物に電線を引き込み、配線し、コンセントやスイッチ、照明器具などの端末に電気を届けます。



電気工事



設備工事

外構工事「塗装、造園工事」

外構工事では、建物までの道路や、周辺への排水設備などを行います。また、建物に色を塗る「塗装工事」、植林や植栽をする「造園工事」があり、周辺環境のみどりを整えます。



塗装工事



造園工事

建築

外構工事「造園工事」

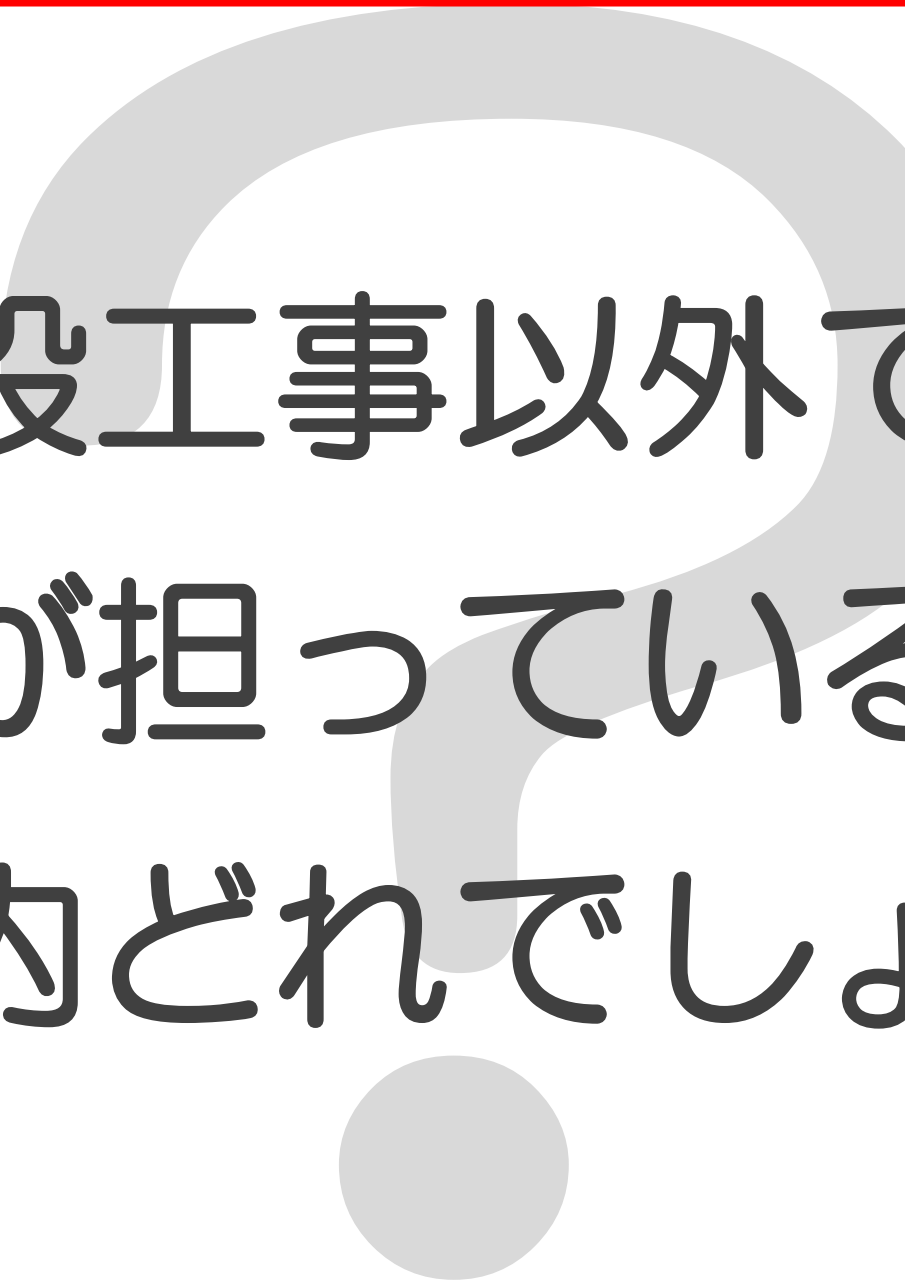


建築

建物の完成！！

完成！





建設工事以外で、
建設業が担っている役割は
次の内どれでしょう？

A. 地域のパトロール

B. 降雪地での除雪作業

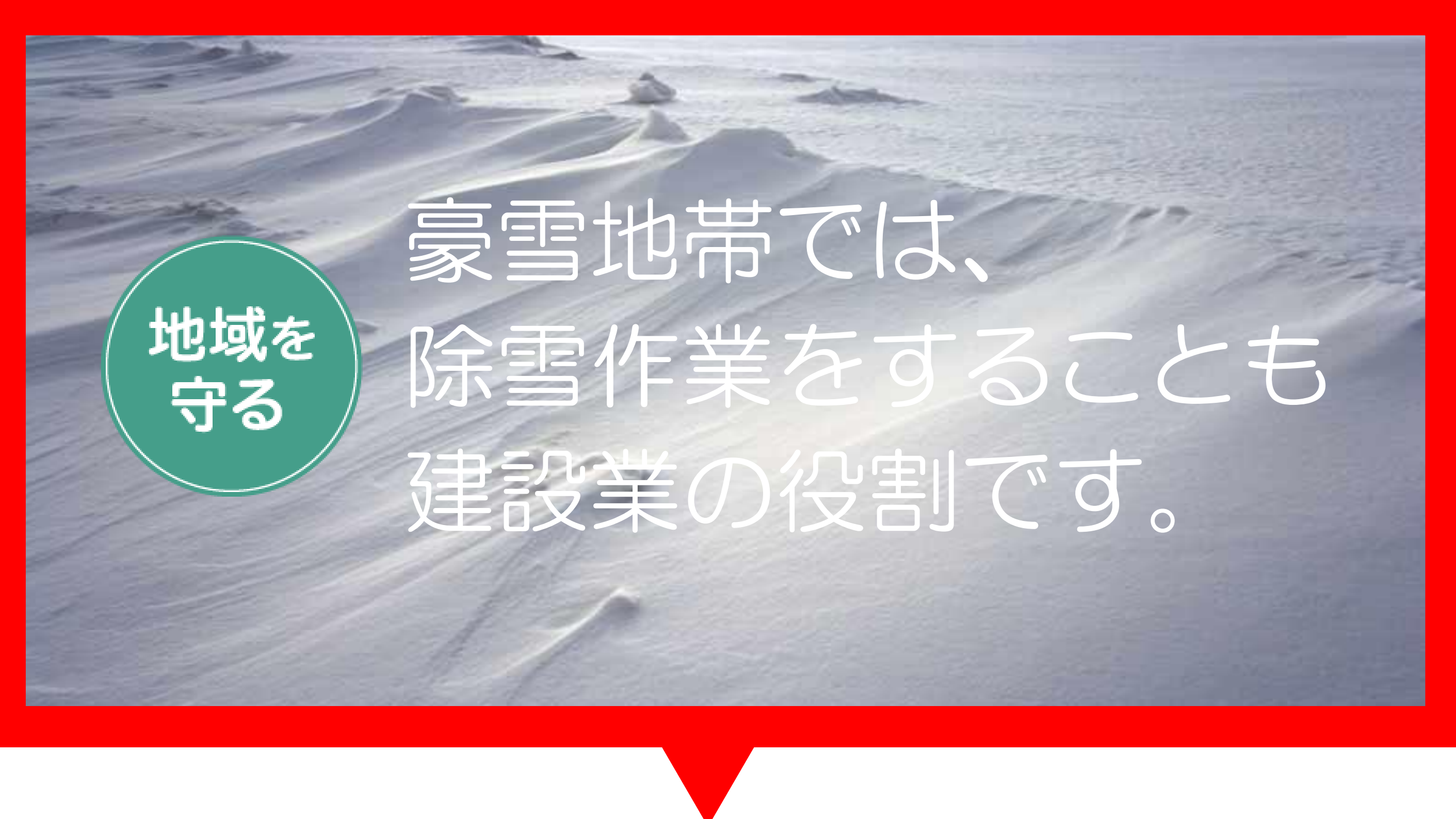
C. 地震などの災害対応



正解は A. B. C の全て



「地域を守る」ことも
建設業の役割なのです。

An aerial photograph of a vast, snow-covered landscape, likely a frozen body of water or a flat, open area. The snow is not uniform; it has been disturbed by tracks, possibly from a vehicle or sled, creating a series of parallel lines and small mounds across the surface. The lighting is soft, suggesting an overcast day, and the overall color palette is dominated by various shades of white and light blue.

地域を
守る

豪雪地帯では、
除雪作業をすることも
建設業の役割です。

地域を
守る

除雪作業をする

朝、皆さんが安全に会社や研修施設に行けるように、除雪機や大型の建設重機を使って、深夜から除雪作業を始め、朝の5時※くらいまでには除雪を終えるように作業しています。

※雪の状態や地域によって差があります。





自然災害への対応も
建設業の役割なのです。



地震、台風、水害、
最近では日本中で
自然災害が多くなりました。



もちろん災害直後は、
自衛隊も、テレビ局も
災害現場には入れません。



でも、実は…



災害直後の現場では、
建設業の人たちが
力を合わせて対応しています。

地域を
守る

震災発生時の対応

例えば、東日本大震災の時には、建設会社は自らも被災しているにもかかわらず、被災した人たちを助けるため、その人たちに食べ物を届けるため、真っ先に現場に駆けつけ、必死にがれきりで埋まった道路を切り開きました。

これにより、その後の救助部隊が現場まで行くことができるようになりました。



建設業は、私たちの
安全・安心な暮らしを
守っています！

